

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	9,894,450	720,000	1,508,000	9,106,450
合計	9,894,450	720,000	1,508,000	9,106,450

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	9,106,450	(0)	(0)	(9,106,450)
合計	9,106,450	(0)	(0)	(9,106,450)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
地球温暖化防止キャンペーン助成金	日本宝くじ協会	0	8,100,000	8,100,000	0
合計		0	8,100,000	8,100,000	0

附属明細書

1. 特定資産の明細

注記事項に記載済みのため省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,894,450	720,000	1,508,000	0	9,106,450